

衆議院議員

(兵庫県第6区/川西・宝塚・伊丹)

討議資料

月刊

# 桜井 シュウ

さくらい しゅう

三ツ星議員★★★★

2021年8月号



立憲民主党兵庫県第6区総支部 政務活動報告

8月号

- ▶ コロナ対策、桜井シュウは国際会議で提案!
- ▶ 3年連続「三ツ星議員」受賞!
- ▶ 政治分野こそ、男女共同参画を推進!

新型コロナ感染症が蔓延する中、東京オリンピックが開催されました。また、8月24日からは東京パラリンピックも開会予定です。連日の選手の活躍に感動すると同時に感染拡大を心配するというのが、私たち国民の多くが抱く複雑な心境ではないでしょうか。選手にとっても、感染症蔓延下での開催に複雑な心境のようです。感染症を収束させた上で心置きなくスポーツの祭典を楽しむ。スッキリした形での開催を実現できなかった政治の責

任を、国政の一端を担う者として痛感しております。

さて、オリンピック・パラリンピックは人間の素晴らしさを表現する場です。その大前提として、「あらゆる差別をなくす」とオリンピック憲章で謳っています。しかし、準備期間中に女性蔑視や障害者虐待、性的指向による差別などがあらわになりました。桜井シュウは、一人一人を大事にする社会、人権が大切にされる社会を創るために力を尽くしてまいります。

## 国政報告会&意見交換会のお知らせ(参加費 無料)

宝塚	7月に実施済		
川西	8月 8日(日)	14~16時	みつなかホール(文化サロン) *アステホールから会場が変更となりました。
伊丹	9月 4日(土)	14時~15時半	きららホール(3階)
	9月 19日(日)	14~16時	ラストホール(2階)
	9月 23日(木・祝)	14~16時	いたみホール(6階)
	9月 29日(水)	18時半~20時	いたみホール(1階)

質疑応答の時間をたっぷり取りますので、質問・意見をおよせください。当日参加も大歓迎ですが、準備の都合上、事前に申込み頂けると幸いです。

(感染症対策としてマスクの着用をお願いします。また、**感染症流行状況により中止/オンラインのみ**となる場合がありますので、予めご了承下さい)

YouTubeでライブ配信します!「桜井シュウチャンネル」のご登録よろしくお願ひします。→



# 新型コロナ対策、桜井シュウは先手で政策提案!

## 既存薬の活用で治療方法の確立を!

今後も変異株の蔓延によって感染の波が繰り返されるリスクがあります。感染症対策は、ワクチン接種と治療薬が車の両輪です。桜井シュウはワクチン接種の促進とともに治療薬の開発を加速すること、特に既存薬の新型コロナへの転用を提案しています。

具体的には、イベルメクチンのように (i) 安全性が確認済みであり、(ii) COVID19の治療で有効性が認められている既存薬については、①被害救済制度の対象とすること、②政府の責任において当該医薬品の数量を確保することを提案し、議員立法として提出済みです。

## 緊急時の治療薬の治験は政府主導で!

本来、医薬品の承認申請と供給確保は製薬会社がすることです。しかし、既存薬で特許が切れていけば製薬会社にとっては旨味がありません。桜井シュウは、感染症蔓延という緊急事態においては、政府主導で治療薬の治験を実施し、供給を確保することを提案しています。

## 新型コロナ対策、桜井シュウは国際議会で提案

桜井シュウは、6月10日(木)に開催された日本の衆議院とヨーロッパ連合(EU)議会との特別会合に出席し、新型コロナウイルス感染



症対策を進めるにあたって、世界で協力すること、特に日本とEUがリーダーシップを発揮することなど以下の通り提案しました。

先進各国では、ワクチン接種が進んでおり、感染症の収束の道筋が見えてきています。しかし、インドや東南アジア諸国ではデルタ株が猛威を振るっており状況は深刻化しています。世界のどこかで新型コロナウイルス感染症が蔓延していれば、変異株が出現し続けます。そして、感染力が強く、重症化リスクが高く、ワクチンが効きにくい変異株などが出現するリスクがあります。そのリスクは開発途上国だけでなく先進国にも及びます。したがって、地球上の全ての地域において新型コロナウイルス感染症を収束させねばなりません。

感染症対策では、ワクチンと治療薬が二本柱になります。ワクチンについてはCOVAX(国連主導の開発途上国へのワクチン供給の仕組み)がありますが、世界中の人類をカバーするには大幅に不足しています。治療薬については開発途上であり世界中の感染者に供給できるような仕組みを作らねばなりません。

こうした取り組みを進められるのは日本とEUとアメリカであり、協力してリーダーシップを発揮することを桜井シュウは提案しました。



## 【国会活動】3年連続で「三ツ星議員」の評価!



写真：衆議院本会議での討論

桜井シュウは、2017年10月の衆議院議員総選挙で初当選以来、国会質問を通じて地道に精力的に政策提案を行ってきました。第204回通常国会(2021年1月～6月)においては本会議・委員会

で17回もの質問・討論を行いました。

しかし、こうした国会活動がマスメディアで報道されることはほとんどありません。国会議員定数は衆議院・参議院で合計710議席であり、一人一人の議員の仕事ぶりは有権者の方々には見え

づらいものとなっています。そこで、ジャーナリストの田原総一郎さん等は個々の議員の活動を評価する政策NPOを立ち上げ、国会活動量が圧倒的に多い議員を「三ツ星議員」として評価しています。桜井シュウは2017年10月の初当選以来、1期目ながら2018年、2019年、2020年と3年連続で三ツ星議員の評価を受けました。



写真：三ツ星議員の表彰盾

## インターネット上での誹謗中傷対策、法改正が実現!

インターネット上での誹謗中傷が野放しになり、被害者が泣き寝入りせざるをえない問題について、桜井シュウは昨年1月に国会で取り上げました。この問題の背景には、匿名での書き込みは加害者特定のための裁判手続きが複雑で時間とお金がかかることがあります。桜井シュウは、解決策として裁判手続きの簡素化と損害賠償額の引上げ(被害者が身銭を切る状態は解消すべき)を提案しました。

総務省は4月に有識者検討会をスタートさせ、今年の通常国会でプロバイダー責任制限法改正案が成立し、不十分ながら改善しました。

なお、この問題は、女子プロレス選手でフジテレビの番組「テラスハウス」に出演していた木村花さんが昨年5月に22歳の若さで亡くなったことから、この問題に世論の注目が集まりました。桜井シュウの取組みがもう少し早ければ、木村さんの死を防げたかもしれないと思うと、残念でなりません。

### 【報告】日本経済新聞に桜井シュウが掲載!

5月26日(水)の日本経済新聞朝刊4面の「政策を聞く」というシリーズで桜井シュウのインタビュー記事(写真入り)が掲載されました。

国産ワクチンや治療薬の開発にかかる課題と今後の進め方などを含めて立憲民主党の感染症対策を簡潔に説明しました。

### 【報告】2021年夏季 議員インターンシップ実施中!

若者に政治への関心をもってもらうために、桜井シュウ事務所では毎年、大学の春休みと夏休みに議員インターンシップを実施していま

す。今夏は13名の大学生が参加しています。街頭などでお見掛けしたときには、若者を激励いただきたく願います。

# 政治分野こそ、男女共同参画を推進!

日本国憲法では性差別禁止(14条など)が規定されたものの、その後も男性優位が続きまし  
た。1985年に男女雇用機会均等法が制定され、  
女性の社会進出が進みはじめました。しかし、  
政治分野での進捗は芳しくありません。

そこで、2018年5月に「政治分野における男女共同参画推進法(推進法)」が制定されました。この法律では、国及び地方公共団体に必要な施策の策定・実施の努力義務を課すとともに、政党に自主的な取り組みを促すものでした。法律ができたこと自体は前進であるものの、理念的な内容で実効性に欠けるとの批判がありました。実際、女性議員比率は、衆議院では9.9%、参議院では22.9%、兵庫県議会では15.1%と、諸外国と比較して残念な状況が続いています。

今般、少しでも前進させようとの思いから、

桜井シュウは推進法改正のワーキング・チームに参画しました。桜井シュウは、比例代表では当選者が男女半々にできるような公職選挙法改正や、所属議員の男女比の目標値達成などで政党助成金の配分に差をつけるなどを提案しました。残念ながら、自民党や維新の会などの反対で実現しませんでした。

今般の推進法改正では、各党が合意できる範囲のものとして、セクシュアルハラスメントやマタニティハラスメントの対策などの具体的な取り組みを盛り込み、会期末に可決成立させました。桜井シュウは、引き続き、性別に拘わらず、誰もが活躍できる社会づくりを進めます。

なお、この件は、7月9日(金)の神戸新聞朝刊に桜井シュウのインタビュー記事として掲載されています。

## 桜井周(さくらい しゅう)プロフィール

【学歴】美鈴月影幼稚園、鈴原小、南中、  
県立伊丹高、京都大、京都大院修士、  
ブラウン大院修士

【職歴】国際協力銀行調査役、弁理士、  
伊丹市議会議員(2期)

【資格】弁理士、国会議員政策担当秘書試験合格

【家族】妻、子ども2人、犬(トイプードル♀)

## 三ツ星議員★★★★とは

議員立法の提案、本会議・委員会での審議、質問主意書などの国会活動を評価され、三ツ星議員として政策評価NPOに表彰されました!

発行 立憲民主党兵庫県第6区総支部長・衆議院議員

桜井 シュウ

〒664-0858 伊丹市西台2-5-11  
松屋ビル2F

TEL▶072-768-9260

FAX▶072-768-9261

e-mail▶sakuraishu.office@gmail.com

URL▶http://www.sakuraishu.net/



## 桜井シュウの政治活動へのご協力をお願い

### ●ポスティング

伊丹市・宝塚市・川西市の各ご家庭に配布しております。ご近所周辺など可能な範囲・枚数だけで結構ですので、ご協力をお願い致します。

### ●ポスター掲示

ご自宅の塀・外壁、駐車場のフェンスなどに桜井シュウのポスターを貼って下さい。またご近所に人通りが多く、ポスターを掲示していただけそうな場所がありましたらご紹介下さい。

### ●カンパ

一人でも多くの方に国政報告をお届けするために、カンパをお願い致します。お振込みいただく場合は、恐れ入りますが手数料のご負担をお願い致します。

(※個人献金ができるのは日本国籍を持つ方に限られます。)

### ■お振込先:

三井住友銀行 伊丹支店 普通4719556「桜井周後援会」  
ゆうちょ銀行 00970-8-332979「周山会」

ご意見・ご相談、お気軽にご連絡下さい! ※直接書き込んでファックスでお送りください。

お名前▶

お電話番号▶

ご意見▶

CP  
立憲民主  
The Constitutional  
Democratic Party of Japan

立憲民主党  
立憲民主編集部

〒102-0093  
東京都千代田区  
平河町2-12-4  
ふじビル3F

TEL 03-6811-2301  
FAX 03-6811-2302

兵庫県第6区版